

第45回全国学校図書館研究大会 札幌大会 分科会 概要一覧

10日 (11:00~12:30) <敬称略>

種別	分科会名(テーマ)	対象校種	講師・発表者	概要	所属	肩書
記念講演	宇宙から見た学校図書館の未来	全	毛利 衛		日本科学未来館	名誉館長

10日①② (13:40~16:40)

種別	分科会名(テーマ)	対象校種	講師・発表者	概要	所属	肩書
A①② 講演	物語を書くということ	全	高樓方子(たかどのほうこ)			児童文学作家
D①② フォーラム	学校図書館の人的課題	全	博田かおり 児玉優子 稲垣達也	学校図書館の「人」としてどのような活動ができるか、そのためにはどのような環境が必要か、発表をもとに皆で深めていきます。	新宿区立戸塚第一小学校 札幌市立屯田北中学校 昭島市立富士見丘小学校	副校長 学校司書 校長
E①② ワークショップ	身体と声とことばのレッスン ～声は人格を表す	全	萬崎由美子	言語の本質は音声にあり、声そのものに意味があります。姿勢を整え、深い呼吸法を身に付け、相手に届く豊かな響きのある美しい声と明瞭な発音を身につけましょう。声が変わると、人格が変わり、人生が変わります。	北海道教育大学 /元・HBC北海道放送	非常勤講師/元アナウンサー
H①② ワークショップ	読書へのアニメーション	全	佐藤広也	子どもたちを読書活動に誘うさまざまな手法を楽しく学びます。北海道の研修講座で大人気のWS、ぜひ皆さまも！	北海道教育大学	非常勤講師
O①② 学校図書館視察	認定こども園聖ミカエル幼稚園→札幌市立中央小学校→市立開成中等教育学校→ふきのとう子ども図書館					

10日① (13:40~15:00)

種別	分科会名(テーマ)	対象校種	講師・発表者	概要	所属	肩書
F① 研究討議	博物館と学校図書館 ～博物館における主体的な学びを支える学校図書館～	全	細川健裕	博物館に来て学ぶ児童生徒の姿には課題解決型学習(PBL)を意識したと思われる学習活動や、SDGs学習などが見られるようになった。「主体的・対話的で深い学び」のために安心して利用・参考のできる地域資料・情報入手できる存在としての学校図書館こそがその役割を果たせるのではないだろうか。実例をもとに考えたい。	北海道開拓の村	学芸員
G① 研究討議	相互に支援する『学校図書館クリニック』の取り組み	全	加藤直子	旭川市で始めた『学校図書館クリニック』は北海道学校図書館協会主催の『北海道学校図書館研修講座』で研修になり、道内の他の地域へ広がった。この経緯について紹介し、この取り組みを皆で共有したい。	旭川市SLA	元事務局長
I① 講演	著作権と学校図書館	全	森田盛行	※本分科会は「出張講座JASRACラーニングスクエア」の一環として実施します。	全国SLA	顧問
J① 実践発表	読書指導(小)	小	古関亮子	「読書が日常になるとりくみ」として特に長期休業前の「お話し会」の実施を紹介したい。あらゆる手法でお話を伝えるのだがその中から特に「語り」「手遊び」などを実演し、本にまつわるプレゼントの作り方も紹介したい。	元・空知管内小学校	元司書教諭
			石渡秀子	「小学校へつながる幼児の読書(絵本)体験」 年長対象の読み聞かせに長文の物語絵本も取り入れることで、就学後も「自分で本を読む」「本を読むことを楽しむ」ことに繋がっていく。読み聞かせによる子どもの姿と育ちの実践についてまとめる。	学校法人聖公会北海道学園 認定こども園 聖ミカエル幼稚園	主任
K① 実践発表5	教科と学校図書館(高)	高	山本茂男	学校図書館の機能を活用した工業高校における「総合的な探究の時間」の取組～情報活用能力の育成を目指した「技術探究」の実践～と題して、今回は情報技術科の取り組みを紹介する。	茨城県立水戸工業高校	教諭
			佐久間郷子		茨城県立水戸工業高校	司書教諭
			植木 圭	司書教諭の立場から、外国につながる生徒への教育支援について報告します。国語科や日本語科との連携授業、図書委員会の多言語に対応した活動支援などを紹介し、多様な学びを支える学校図書館の役割を提示します。	東京都立杉並総合高校	司書教諭
L① 報告	学校図書館施設基準	全	千葉尊子 山田万紀恵		全国SLA 全国SLA	参事 参事
M① 講義	「情報リテラシーで育むアイヌ文化理解と差別に流されない判断力の育成」	全	佐々木博司		(公)アイヌ民族文化財団	アイヌ文化活動アドバイザー
N① 研究討議	大人も子どもと一緒に読書推進「学校絵本ツアー」の取り組み	全	若林みずほ	司書教諭・絵本専門士である発表者が、絵本で人と場をつなぐまちづくりを目指して始めた「しべつ絵本ツアー」をもとに実践した「学校絵本ツアー」は校内で大きな成果を上げ、市内各校へ広まりました。その経緯と継続の効果について発表します。	元・士別市立小学校	元司書教諭/絵本専門士

10日② (15:20~16:40)

種別	分科会名(テーマ)	対象校種	講師・発表者	概要	所属	肩書
F② ワークショップ	読書会をひらく(小)	小	福田孝子	読書は人間形成に必須の活動であり学びの基礎です。語彙力・読解力、さらに想像力・共感力・思考力など様々な力を培います。共に読み合うことで楽しく本の世界を広げられます。読書会、ぜひ一緒にやってみましょう。	全国SLA	学校図書館スーパーバイザー
G② 講義	学校での著作権指導	全	野間俊彦	※本分科会は「出張講座JASRACラーニングスクエア」の一環として実施します。	東京都北区教育委員会	教育情報化推進員
I② 講演	今、原点に帰る～学校図書館法制定73年	全	渡邊重夫		元・藤女子大学	元教授
J② 実践発表	ICTを活用した学校図書館の指導(小)	小	川神和子	「自己を見つめ、響き合い、共によりよく生きる子どもの育成～学びを支える学校図書館活用をめざして～」と題し、「学校図書館を活用することで身に付けたい情報活用能力～松原小学び方指導体系表」の活用により全教職員でさまざまな面で授業改善や学校図書館改善に取り組んだことを発表する。	浜田市立松原小学校	教頭
			添田佐奈枝	学校図書館の機能をもっとデジタルの力を借りて紹介できないか？と考え、今まで紙でお知らせしていたものから、デジタルに変えてきた実践の紹介。	北見市立西小学校	教諭
K② 研究討議	倫理とスキルを習得する情報活用指導	高	伊達深雪	探究活動のための情報収集、学習成果の発表の手法において、豊かな情報の活用と、それら情報が構築され提供される過程を体験的に学び、情報リテラシーを育む手法を紹介する。	京都府立丹後緑風高等学校久美浜学舎	学校司書
L② 講義	学校図書館におけるデジタル情報の活用～学習指導要領の改訂を見据えて～	全	有山裕美子		大妻女子大学	特任准教授
M② 研究討議	学校図書館とICTの活用	全	青木いず美	GIGAスクール構想(2020年度)からNextGIGAが始まった2024年度までの5年間に公立の小さな小学校の学校図書館の変容を話題提供としてお伝えします。そして、「これからの学校図書館」について一緒に考えていけたら嬉しいです。	甘楽町立福島小学校	司書教諭
N② 講義	次期学習指導要領と学校図書館	全	藤岡健一		文部科学省総合教育政策局 地域学習推進課	

11日③④ (9:30~12:30)

種別	分科会名(テーマ)	対象校種	講師・発表者	概要	所属	肩書
A③④ 講演	「子どもたちの瞳の奥に ～写真家が出会った子どもたち」	全	長倉洋海			写真家
D③④ フォーラム	「深い学び」を展開するために	全	千葉孝子 紀之定美知代 山崎勇気	学習指導要領の「深い学び」を展開するために学校図書館をどう活用できるか、どう指導し展開できるかを、発表をもとに皆で深めていきます。	全国SLA 泉南郡熊取町立熊取中学校 清教学園中学校・高等学校	元司書教諭 司書教諭 司書教諭
F③④ ワークショップ	読書会～一文を選んで(中高)	中高	小谷田照代	4人グループになり、短編小説をその場で読み、「意味を考えてみたい(グループの皆と話し合いたい)一文」を選んで、順に話し合っていくスタイルの読書会です。簡単な手法で「読書会」ができると実感できます。	風越学園	ライブラリー支援

G③④	ワークショップ	写真絵本を作ろう	全	小寺卓矢	講師撮影の写真と画用紙を使い簡易写真絵本を自作します。写真配置や文章の添え方次第で世界に一冊だけのユニーク絵本が完成。写真を使った図書創作活動の楽しさを体験します。講師の6月発行の新作絵本お披露目トークも。		写真家 絵本作家
I③④	講演	「知らなかった、ほくらの日本語」 アメリカ生まれの詩人といっしょに、この列島のこれからをさぐる	全	アーサー・ビナード			詩人

11日③ (9:30~10:50)

	種別	分科会名(テーマ)	対象校種	講師・発表者	概要	所属	肩書
E③	実践発表	札幌市の寄託図書制度とその活用	小	山田佳子	1980年に始まった寄託図書制度は、複冊でそろえた図書を市内の小・中・高等学校で共同活用する札幌市独自の制度です。制度の概要と利用状況を紹介し	札幌市立平岡公園小学校	司書教諭
				橋本真奈	寄託図書を活用した小学校における数々の授業の実例から、いかに効果的なものであるかを紹介します。	札幌市立平岸小学校	司書教諭
H③	研究討議	国語専科と司書教諭の活動	小	森下和樹	現在、小学校の国語専科として3~6年生の国語の全授業を担当しながら司書教諭も担当している。専任司書教諭が配置されるのが理想的だが、そうでなければ国語専科である形は非常に効果的だと考える。小学校でも教科担任制が進む今、この形でどのような指導が展開できるのか、考えたことや実践事例を発表したい。	沼田町立沼田小学校	司書教諭
J③	実践発表	さまざまな形態の学校図書館づくり	小	山田貴子	小・中共用の学校図書館等で学校図書館司書がどういう位置でどう活動・選書しているかの実践を発表します。	苫小牧市立北星小学校・苫小牧市立苫小牧東小学校・苫小牧市立苫小牧東中学校	学校図書館司書
				福田結子	義務教育学校における学校図書館の設置と運営について、今後の広がりへの参考事例となるよう、ポイントに分けて説明します。	札幌市立義務教育学校定山溪学園	司書教諭
K③	研究討議	「情報資源を活用する学びの指導体系表」の活用実践研究	小	戸田奈津江	帯広・十勝チームの実践研究。全国SLAの2024年度版「情報資源を活用する学びの指導体系表」をもとに、各校で年度初めに作る「教育課程表」とこの「体系表」の項目をリンクさせ、研究部員それぞれが「学校図書館活用教育に関する単元指導計画表」を作成し、年間を通して情報活用能力の育成指導について研究・実践し全道大会で授業公開と提言をした。その成果と課題についてまとめ、実践例を報告する。	帯広市立開西小学校	教諭
			中	稲見亜希		音更町立共栄中学校	教諭
L③	研究討議	学校図書館活用教育の推進を図る ~学校図書館を支援する組織づくりとその活動を通して~	全	藤田利江	4つの自治体の学校図書館支援センターの組織や具体的な活動を通して、支援センターの意義と役割を考察します。学校図書館が本来の活動を展開するための取り組みについて、ヒントを得ることができるでしょう。	全国SLA	学校図書館スーパーバイザー
M③	研究討議	人と本、本と本をつなぐブックトーク	全	林 良子	生涯にわたる読書習慣へとつながる大きな可能性を持つブックトークの世界。実演を交えてお話しします。	しまねブックトーク研究会	代表
N③	実践発表	広がる学校図書館の教育と活動(小中)	中	松森亮介	「司書教諭の活動」と題し、司書教諭として試行錯誤した10年間の実践を具体的に発表する。広げる・広がる司書教諭の取り組みをご紹介します。	札幌市立八条中学校	司書教諭
			小	佐瀬洋子	「GIGA端末を使って広がる読書・図書館を使った学習」と題し、川崎市立情報教育研究会を中心に取り組んだ内容を発表する。	川崎市立稲田小学校	統括教諭

11日④ (11:10~12:30)

	種別	分科会名(テーマ)	対象校種	講師・発表者	概要	所属	肩書
E④	報告	学校読書調査・学校図書館調査の分析報告	全	磯部延之		全国SLA	調査部長
H④	研究討議	公共図書館の学校図書館支援	全	伊藤嘉奈子	今年度100周年を迎える北海道立図書館。現在行っている学校図書館支援と、北海道内の市町村立図書館が行っている学校図書館支援についてもあわせて報告します。	北海道立図書館	総務部企画課長
J④	実践発表	教科と学校図書館(中)	中	米田真琴	国語科中学一年生を対象に、図書館資料を活用して得た情報からさらに自分で情報をまとめる学習を行った。その成果と課題を発表する。	北海道教育大学附属函館中学校	教諭
				小松 響	「自ら学び、心豊かな生徒を育成する学校図書館教育～生徒の学びと読書活動を支える手立ての研究～」と題してさまざまな取り組みを発表する。	三豊市立豊中中学校	教諭
K④	研究討議	多様な性と学校図書館	全	松澤真凜	LGBTQ+及び多様性に関する基礎知識を解説し、それに関する書籍を紹介する。その上で学校現場での実践を通して学校図書館の求めることを考察する。	札幌市立稲積中学校・「なるべさALLY」副代表	司書教諭
L④	報告	情報活用授業コンクール	全	研修委員会		全国SLA	委員会
M④	研究討議	NIEと学校図書館 ~中学校国語科「読むこと」における新聞の活用~	全	武井 翔	様々な内容、様々な書きぶりの文章が、大量に手に入る新聞は「教材の宝庫」である。しかし学習指導要領に示されるような汎用的な「読む力」の育成のために「新聞」を扱った実践は少ない。本研究ではこの点に着目し、新聞がいかに「読む」力を育むために活用できるのかについて発表を行いたい。	北見市立おねゆ学園	司書教諭
N④	実践発表	学校図書館長の力	全	伊藤睦美	無限の可能性を展開する「学校図書館長」と題し、これまでのさまざまな試みを紹介する。	黒松内町立黒松内中学校	校長
				稲垣達也	校長として、すべての教育活動の中心に学校図書館を据え、本校独自に作成した『ふじみ探究ノート』を活用した探究的な学びを推進し、子供たちが自ら問い、考え、「未来を切り拓き創造する力」の育成を目指している。	昭島市立富士見丘小学校	校長

11日⑤⑥ (13:40~16:40)

	種別	分科会名(テーマ)	対象校種	講師・発表者	概要	所属	肩書
D⑤⑥	シンポジウム	ICT×学校図書館	全	青木いず美	多様な情報メディアを活用した学びを推進するためにはどのようなことができ、どうしていったらよいかを、発表をもとに話し合う中で皆で深めていきます。	甘楽町立福島小学校	司書教諭
				松森亮介		札幌市立八条中学校	司書教諭
				山裕美子		大妻女子大学	特任准教授
				高井紀実		神戸市立小部中学校	司書教諭
G⑤⑥	ワークショップ	初めての調べる学習体験講座	全	藤田利江	探究学習の高まりと共に、学習効率を考えるとICTが頻りに活用されています。このWSでは、小学校低学年から学ぶ基本的な考え方やスキルを指導者が体験することで、児童生徒の学び方のヒントや指導のしかたを考えます。	全国SLA	学校図書館スーパーバイザー
I⑤⑥	シンポジウム	戦争と平和をどう語り継ぐか ~学校図書館の役割~	全	アーサー・ビナード	1. 司書教諭それぞれの立場から、戦争と平和をどう語り継ぐか、その思いと実際を語っていただく。…子どもたちに、何をどう伝えていくのか。 2. 学校図書館の果たすべき役割について、それぞれの考えを語っていただく。 3. 意見交換を通して、それぞれの思いを共有し、未来につなげていくことを願います。		作家
				森越智子			作家
				橋口英二郎		童心社	編集者
				北明邦雄		北海道被爆者連絡センター	共同代表理事
				工藤俊悟		北海道新聞社	記者

11日⑤ (13:40~15:00)

	種別	分科会名(テーマ)	対象校種	講師・発表者	概要	所属	肩書
A⑤	講演	「ニャーゴのやさしさ、テラノのおもいやり」	全	宮西達也			絵本作家
E⑤	実践発表	特別支援教育と学校図書館	特支	佐々木純子	特別支援教育において図書を活用することで読書活動を充実させ、読書バリアフリーの実現に向けた取り組みを発表する。読書へのアニマシオンの効果的な取り入れ方などもご紹介したい。	旭川市立緑が丘小学校	司書教諭
				林 麻弥	様々な生徒が利用しやすく親しみやすい図書エリアのユニバーサルデザインの工夫と委員会活動との連携、教科との連携等について発表します。	北海道札幌あいの里高等支援学校	教諭
F⑤	報告	学校図書館評価	全	磯部延之		全国SLA	参事
				鷲谷康子		全国SLA	参事

H⑤	研究討議	サードプレイスとしての学校図書館	全	森 万喜子	近年、学校図書館のサード・プレイスとしての機能がその重要性を増している。その面での学校図書館はどうあるべきか。コミュニティ・スクールとの関連もふまえ、実践をもとにお話ししたい。	文部科学省コミュニティサポート マイスター 小樽市SLA	元会長
J⑤	実践発表	学校司書の活動(小中)	小	廣嶋紀子	「AI時代に向けた学校図書館DXと整備」と題し、富良野市と旭川市の現任教で進めてきた学校図書館DXと著作権教育支援の実践をもとに、DXを支える地道な整備や、AI時代に向けて学校図書館が担うべき役割について考えます。	旭川市立緑新小学校	学校司書
			中	大澤知世	中学校における学校図書館オリエンテーションと授業支援について学校司書の立場から実践例をもとに説明します。	北見市立高栄中学校	学校司書
K⑤	研究討議	読書感想文の指導	全	博田かおり	読書感想文指導でつきたい力、教職員への理解の求め方、発達段階に合わせた全校で取り組める指導法、先生や保護者と対話して思いや考えを言語化する方法などを、実践をもとに具体的に語ります。	新市区立戸塚第一小学校	副校長
L⑤	講義	読書バリアフリー	全	野口武悟 上床恵司		青山学院大学	教授
						(わいわい文庫説明) 公益財団法人伊藤忠記念財団	常務理事・事務局長
M⑤	研究討議	学校図書館支援センター	全	金子淳嗣	新潟市では、新潟市立中央図書館に学校図書館支援センターを設置し、研修や学校図書館訪問、『新潟市学校図書館実務マニュアル』改訂、団体貸出などを通して、読書環境の整備に努めている。現在は学校図書館長としての学校長のリーダーシップの下、学校全体で運営する学校図書館の実現に向けた取組を進めている。	新潟市立中央図書館	指導主事
N⑤	実践発表	ICTと学校図書館(中高)	中	山口美代子	「GIGAスクール構想」により一人一台端末活用ができるようになった。今回は、学校司書として、ICTを活用した学校図書館環境整備の取り組みを紹介する。	足立区立洲江中学校	学校司書
			高	吉本拓郎	タブレットを利用した謎解きでおこなう学校図書館の利用者教育。新入生を対象とした学校図書館利用案内ワークショップにおいて、デジタル媒体とアナログ媒体を統合的に活用する学習デザインの有効性を検討する。	札幌龍谷学園高等学校	司書教諭

1 1 日⑥ (15:20~16:40)

	種 別	分科会名(テーマ)	対象校種	講師・発表者	概 要	所 属	肩 書
E⑥	講義	みんなで作る読書バリアフリー	全	成松 一郎		読書工房/専修大学	代表/講師
F⑥	報告	学校図書館メディア選定に関するガイドライン	全	小林功		全国SLA	参事
H⑥	講義	なぜ探究学習が必要か	全	堀川照代		放送大学/全国SLA	客員教授
J⑥	研究討議	国語科の「話し合うこと」と著作権	全	小笠原太郎	国語科としてつきたい言葉の力を成長させることとともに、著作権に対する適切な理解と判断ができる学習者を育てることを目指し、著作権に関する充実した情報を効果的に活用し、よりよい話し合いを実現するべく行った実践についてその成果と課題をお話ししたい。	北海道教育大学附属札幌中学校	教諭
K⑥	研究討議	「探究の伴走者」としての司書教諭の役割	高	伊吹侑希子	司書教諭が教科横断的なハブとなり、図書館を地域課題解決の「作戦基地」として機能させることで、生徒の学びをと高度化し、その行動変容を促す効果が実証された。司書教諭が果たす「探究の伴走者」としての役割と効果を検証した実践を紹介する。	京都先端科学大学附属中学校高等学校	司書教諭
L⑥	研究討議	「主体的・対話的で深い学び」の実装と学校図書館の活用 ~次期学習指導要領の改訂に向け「情報資源を活用する学びの指導体系表」をベースにした実践~	全	稲井達也 齋藤 純 鷲谷康子 桐畑美登利	ICT活用というデジタル情報基盤の整備が進む一方、情報活用がインターネットに偏り、図書資料が活用されていないという傾向が見受けられます。また、「主体的・対話的で深い学び」についても「実装」という点で課題が見られます。課題を抽出し、「情報資源を活用する学びの指導体系表」を軸として授業改善を進めることにより、次期学習指導要領への展望を多くの方と協議できる分科会にしたいと思えます。	大正大学	教授
						全国SLA	参事
						横浜市立西富岡小学校 中央市立豊富小学校	非常勤講師 非常勤講師
M⑥	研究討議	委員会活動の推進と展開	高	加藤孝志 (生徒参加)	高等学校の学校図書館を支える、生徒による主体的・創造的な図書局(委員会)活動の推進と展開について発表する。図書館活動を生徒による主体的な探究活動に発展させ、創造性に富むものに進化させている点にご注目いただきたい。	北海道小樽未来創造高等学校	司書教諭
N⑥	報告	海外で学校図書館をつくる!	全	鈴木晶子		(公社)シャンティ国際ボランティア会	広報・リレー セッションズ課 課長

1 2 日⑦ (9:30~10:50)

	種 別	分科会名(テーマ)	対象校種	講師・発表者	概 要	所 属	肩 書
D⑦	講義	AI時代の教育実践と学校図書館	全	鎌田和宏		帝京大学文学部初等教育学科	教授
E⑦	講義	国立国会図書館国際子ども図書館の 学校図書館サービス	全	国立国会図書館 国際子ども図書館		国立国会図書館国際子ども図書館	館長
F⑦	講義	漫画と学校図書館	全	竹内美帆		星槎道都大学	准教授
G⑦	研究討議	特別支援教育と学校図書館	特	千葉尊子	各教科・領域で学校図書館活用を行った。子どもたちの興味関心を継続させつつその思いや願いを実現させる学びの在り方について、子どもたちの声を聴きながら実践してきた。そのまともを発表する。	元・横浜市立小学校	元教諭
H⑦	報告	読書のまち、恵庭の学校図書館	全	井上陽子 和合智子		恵庭市立和光小学校	司書教諭
						恵庭市教育委員会読書推進課	
I⑦	講義	読書感想文の指導	全	福田孝子		全国SLA	学校図書館スーパーバイザー
J⑦	実践発表	学校図書館の情報活用能力の育成(中)	中	菅原清美 紀之定美知代	総合的な学習の時間での各学年のカリキュラムと、「情報資源を活用する学びの指導体系表」とのつながりについて、全校で取り組んだ3年間の成果をまとめる。 「デジタル社会に対応した、これからの学校図書館の役割」と題し、校内でのさまざまな実践を発表する。	苫小牧市立沼ノ端中学校	司書教諭
						熊取町立熊取中学校	司書教諭
K⑦	研究討議	教科と学校図書館	中高	山崎勇気 (生徒1名参加)	中高生が自らテーマを決め、図書館を活用して論文を書く、探究学習の実践を報告。授業担当司書に加え探究活動を進める高校2年生も登壇。図書館活用の実際をテーマに二人でお喋りし、生徒の等身大の言葉を聞きます。	清教学園中学・高等学校	司書教諭
L⑦	実践発表	選書と授業支援	中	對馬涼子	学校図書館でのICT活用を進めるため千歳市小中学校では、蔵書の活用や廃棄更新において、ICTツールの利用に挑戦しました。選書における課題解決事例や中学校現場での活用方法について紹介します。	千歳市立勇舞中学校	学校司書
			小	綾部ふうか	学校図書館でのICT活用を進めるため千歳市小中学校では、蔵書の活用や廃棄更新において、ICTツールの利用に挑戦しました。選書における課題解決事例や小学校現場での活用方法について紹介します。	千歳市立高台小学校	学校司書
M⑦	研究討議	学校司書の活動/学校図書館からの発信	全	田原千佳子	教職から学校司書に転職した現在、個人で開設したWebサイトが、まもなく20年目を迎える。国語科の授業で学校図書館を活用してもらえるように、教科書に沿ったカリキュラムに本のリストや、使い方を追加した『学校図書館カリキュラム』を中心に更新している。この使い方を通し、国語科の系統性について先生方に伝えることができればと思っている。	長崎市立土井首小学校 長崎市立川原小学校	学校司書
N⑦	実践発表	外国語科、英語科と学校図書館	中	江竜珠緒	「学校図書館における英語多読支援」と題して主に高等学校で英語科と学校図書館が協働し、それぞれの専門知識を共有して取り組むことの意義を発表する。	明治大学附属明治高等学校	司書教諭
			小	立上 芳	「外国語科(英語)」での取り組みを中心に、そのアウトプットをするまでに、様々な経験や他教科との関連から得た知識と、日々の生活の中考えたことから「レストランごっこ」をするためにどのような情報収集・活用をしたのか、そこにどのような手立てをうったのかという実践提案。	横浜市立幸ヶ谷小学校	主幹教諭